

平成17年2月22日

各 位

会 社 名 兼松日産農林株式会社  
代表者の役職氏名 取締役社長 富永紀彦  
(コード番号 7961 東証・大証第1部)  
問い合わせ先 常務取締役  
本社部門統轄 竹中 司  
電 話 (03)3265-8231

当社デュオファスト事業部連結ビスの自主回収、  
および株式会社マキタへの自動釘打機事業譲渡契約の変更について

1. 当社デュオファスト事業部連結ビスの自主回収について

(1) 本年2月18日に国土交通省住宅局建築指導課(以下「建築指導課」)より、当社製品に関する偽造認定書写が存在するとの照会があり、社内調査を行いましたところ、当社社員が当該偽造認定書写を含め複数の認定書写を偽造したことが判明いたしました。

つきましては、当社では、これら認定書写および次の連結ビスの自主回収を行うことを決定いたしました。

PW - 3828 ダクロ	PW - 3832 ダクロ	PW - 3841 ダクロ
PM - 3528 A	PM - 3532 A	PM - 3541
CV 38 - 28 W	CV 38 - 32 W	CV 38 - 41 W
CV 35 - 28 M	CV 35 - 41 M	

なお、上記連結ビスについては、早急に認定申請を行います。

(2) 当社は、建築指導課に上記調査の結果および自主回収の概要につき報告を行い、今後ともご指導を仰ぐ所存であります。また、当社は調査委員会を設置し、本件およびその他製品の調査を行い、再発防止体制の確立を目指します。

ユーザー様はじめ関係各位に多大なご迷惑をお掛けいたしまして、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。

(3) 本件による業績への影響については、判明次第お知らせいたします。

## 2．株式会社マキタへの自動釘打機事業譲渡契約の変更について

当社は、平成16年12月24日に株式会社マキタ（本社：愛知県、社長：後藤昌彦、以下「マキタ」）との間で当社の自動釘打機事業を譲渡すること、また、これに伴いマキタ子会社の株式会社マキタ・ファスニング（以下「マキタ・ファスニング」）との間で同事業をマキタ・ファスニングに承継させる、分割期日を本年4月1日とする会社分割を行うことについて最終合意に至っておりました。

しかしながら、上記1．記載の状況が発生し、当初の予定通りに事業譲渡を進めるべきではないとの判断から、当社とマキタならびにマキタ・ファスニングは、本件事業譲渡を延期することで合意いたしました。なお、当該譲渡の条件の詳細が決定次第、お知らせすることといたします。

当社といたしましては、全社一丸となって、お客様はじめ皆様の信頼回復に、誠心誠意努めてまいり所存でございます。

以 上